

分析機器部門講習会シリーズ

「自動マイクロチップ電気泳動装置デモ」のお知らせ

【概要】

PCR産物をはじめとするDNAサンプルの評価にはアガロースゲル電気泳動が通常用いられていますが、ゲルの写真(画像)による評価では、「再現性が乏しいのでゲル写真 1 枚ごとに移動度や染色度が異なる」、「ラダー(サイズマーカー)との相対的な評価になるので、数値としてサイズ推定できない」といったあいまいさを排除することができません。

島津製作所製自動マイクロチップ電気泳動装置《Multinational》は、基板上に微細加工した長さ数cm の流路内で電気泳動することにより、1 サンプルあたり数分で電気泳動分離をすることができます。さらに、DNA シーケンサのような波形データ(エレクトロフェログラム)が得られるので微量なフラグメント検出容易、さらにサイズ推定値や濃度などを客観的な数値データで得られるのも特徴です。またあわせてセルを用いずに $1\mu\text{L}$ から測定できる微量分光光度計Biospec-Nanoもご紹介します。

日 時 : 平成 22 年 11 月 16 日(火) 13:00 ~ 14:00

受講対象 : 利用者

場 所 : 分析機器部門遺伝情報解析室研究室4 (実習講義棟2階共同研究室1)

定 員 : 20人

講習内容 :

1. 自動マイクロチップ電気泳動装置MultiNAと実施データのご紹介(13:00 ~ 13:45)

装置の説明とともに、PCR条件の最適化検討、マルチプレクスPCRによるジェノタイピング、SNP解析 (ARMS-PCR) などのデータをご紹介します。

2. 微量分光光度計Biospec-nanoのご紹介(13:45 ~ 14:00)

自動拭き取りとマウント機能を持っているので、ピペットを手を持ったまま次々とサンプル測定ができます。

3. 実際のサンプル測定(セミナー終了後より随時)

16日セミナー終了後 ~ 17日 15:00 まで、実際に測定できる状態で島津製作所技術スタッフがお待ちしております。なおサンプルの測定をご希望される場合は、事前にご希望されるサンプル数と日時をご連絡いただけると幸いです。

申込期間: 平成22年11月10日(水)まで

申込方法: 電子メールで、Subjectを「 MultiNA 」とし、「所属講座名」「氏名」「内線番号」「電子メールアドレス」を明記の上、 yitoh@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申込ください。またサンプル測定をご希望される場合、その旨をメールに記載しお送りくださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

(内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

* Web でも講習会情報を掲載しています(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)